

基本理念

さくら園には4つの理念があります。この4つの理念は、職員一人ひとりが大切にしていることや、子どもたちに「こんな人に育ってほしい」思いを込めてつくりました。

- ✿ 自分も周りの人も大切にできる子ども
- ✿ 主体性を持って意思決定でき、自己表現ができる子ども
- ✿ 困った時に相談できる子ども
- ✿ 基本的な社会生活のマナーやルールが身に付いた子ども

目的

さくら園は、児童福祉法に定められた児童養護施設です。社会には様々な理由で、保護者がいなかったり、保護者の適切な養育を受けられなかったりする子どもたちがいます。

児童養護施設では、児童相談所から措置された18歳未満(場合によって措置延長あり)の子どもたちが生活しています。

法人の沿革

- 昭和26年4月 児童養護施設を開設する
- 平成11年4月 財団法人から社会福祉法人に変更する
- 平成13年4月 児童家庭支援センターを開設する
- 平成18年9月 児童心理治療施設を開設する

交通のご案内



JRで

高知から特急で約25分
普通列車で約50分

お車で

高知市内から約45分
高知I.Cから約30分、須崎東I.Cから約20分

社会福祉法人 同朋会

児童養護施設 さくら園

〒789-1201

高知県高岡郡佐川町甲1110番地1

☎ 0889-22-1236

☎ 0889-22-1331

✉ sakuraen@douhoukai.or.jp

🌐 <https://www.douhoukai.ne.jp>

社会福祉法人同朋会

児童養護施設

さくら園

子どもたちの健やかな
成長を願って



施設について

できるだけ家庭に近い落ち着いた雰囲気の中で、それぞれの子どもに合った援助を専門職員が行い、心身ともに健やかな成長を保障し、社会的に自立するために支援を行います。



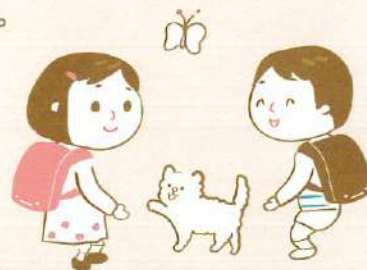
入所定員
30名

生活棟
4棟
1棟6名程度

1人**1**個室
プライバシー
保障

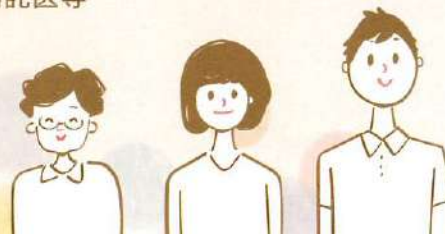
子どもたちの通う学校について

子どもたちは地域の学校(佐川小学校・佐川中学校)やそれぞれの希望に沿った高等学校に進学しています。就学前の子どもたちは一定の年齢になると保育所に通います。



スタッフ

児童指導員/保育士/家庭支援専門相談員
心理療法担当職員/自立支援専門職員
個別対応職員/栄養士/調理員/事務員/施設長
※嘱託医等



1日のスケジュール

健全に成長し、自立するために。

子どもたちは施設から学校に通っています。休日には、余暇や趣味、季節ごとにイベントなどを楽しんでいます。それらの活動を通して子どもたちが健全に成長し、社会的に自立するための支援がなされています。



平日



- 6:20 起床
- 6:40 朝食・登校準備
- 7:30 登校
- 16:00 下校
宿題・おやつ
- 18:00 夕食・入浴
- 21:00 小学生 就寝
- 22:00 中高生 就寝



早寝する子も、夜更しする子もいます。

休日



- 7:00 起床
- 7:30 朝食
- 12:00 昼食
- 18:00 夕食・入浴
- 21:00 小学生 就寝
- 22:00 中高生 就寝



子ども主体の生活を送っています。バイトや部活動、習い事など、それぞれの生活スタイルに合わせて過ごしています。

さくらの森学園のご利用について

まず児童相談所にご相談ください。
児童相談所を通じての手続きが必要です。

■ 入所までの流れ

子ども・保護者・学校



児童相談所

高知県中央児童相談所...TEL.088-821-6700

高知県幡多児童相談所...TEL.0880-37-3159



さくらの森学園

■ 費用について

ご家庭の前年の収入によって
負担額が決まります。

社会福祉法人 同朋会

児童心理治療施設

さくらの森学園

〒789-1201

高知県高岡郡佐川町甲1115番地3

TEL.0889-22-4333 FAX.0889-22-4332

E-mail.sakuranomori@douhoukai.or.jp

<http://www.douhoukai.or.jp/sakuranomori.html>

社会福祉法人 同朋会

児童心理治療施設

さくらの森学園



こんな子どもや ご家庭が対象です

育て方が悪いの？



なんで言うこと
きかないの？

何かしようとする
不安になったり、
怖くなったたりする

学校や人前で
話せない

じっとするのが苦手で
走り回ったり
はしゃいだりしてしまう

まずは児童相談所へ

児童相談所が
「施設での治療・支援を受けることが適当である」
と認めた場合、入所・通所の手続きに進みます。

さくらの森学園

入所

学園内の居住施設で集団生活しながら
敷地内にある学校(分教室)に通います。
規則正しい生活と
少人数の学校生活の中で、
子どもの成長と自立を援助します。

開いてみてね♪



どう向き合っているかわからない

うめの子って
どうしてこうなの？



イライラして怒ったり、
人や物にあたったりしてしまう



おなだちと
仲良くしたいのに
できない

学校に行けない

高知県中央児童相談所...TEL.088-821-6700

高知県幡多児童相談所...TEL.0880-37-3159

通所

自宅から学園に通い、
さまざまなプログラムを通して、
一人ひとりが抱える問題に
取り組みます。
月に1回からの通所も可能です。



さくらの森学園・園内MAP



心理治療

週に1回、心理士が子どもと過ごす時間があります。
その中で、子どもと目標を確認した上で、
遊んだり話したりしながら
心の問題に向き合っていきます。

医療

高知医療センター児童精神科と連携した治療のほか、
地元の医療機関とも連携し、小児科の非常勤医師が
子どもたちを定期的に診察します。

個別ケア

必要に応じて、一旦集団生活から離れ、
生活支援スタッフと1対1で過ごします。
心理士が心に寄り添い、
ともに考える時間があります。

子どもに寄り添う個別ケア

ファミリーソーシャルワーカーがご家族の声を聴き、
子どもとの関わりについて一緒に考えます。
家族の方の不安や悩みが解消でき、
親子関係が再構築されるよう支援します。

ご家族と一緒に！



医師

専門治療により
子どもの心の安定を
図ります



看護師

身長・体重測定
などによる健康管理と、
ケガや体調不良の
ケアをします



夕食



宿題



入浴



就寝



就寝
10:00(9:00)

下校
3:30

掃除



音楽



給食



給食
12:30

授業



学校の先生

学校の勉強を教え、
子どもの特性に応じた
学習指導を行います

朝食



身支度



生活支援スタッフ

食事、遊び、勉強など
日課にそった生活の中で、
基本的な生活習慣や
集団の中で暮らすことのできる力を身につけるよう
支援します

登校



登校
8:30

起床
7:00



ぼくたち・わたしたちの一日

※土日祝、長期休暇は別のプログラムになります

心と体をすこやかに

～チーム一丸となり、施設全体で支援します～

当学園では、施設全体が治療の場であり、
施設内で行うすべての活動が治療であるという
「総合環境療法」の視点から、
子どもたちの支援を行っています。
子どもが無理をせずになれる環境を整え、
一人ひとりが抱える問題に取り組めます。

生活支援、学校教育、医療、心理治療が手を携え、
日々の生活の中で、
生活支援スタッフ(児童指導員・保育士)・
学校の先生・看護師・心理士など専門職員が
チームワークで支援を行います。